

旧生活家庭館解体工事中の粉じん測定結果

月日	大集会室 作業工区 作業内容	養生区画場内		除じん機排気		セキュリティゾーン出入口		敷地境界(外気)	
		デジタル粉塵計 (カウト/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)	デジタル粉塵計 (カウト/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)	デジタル粉塵計 (カウト/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)	デジタル粉塵計 (カウト/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)
1/17 (金)	床面仮養生中	-	-	0	<0.085 ^a	8	0.25 ^a	8	0.11~0.28 ^a
1/20 (月)	床清掃作業中	100~244	-	0	0.17	19~34	0.17	17~38	-
1/21 (火)	床清掃作業	-	0.25~0.68 ^a	0	-	7~10	-	7~12	0.056~0.34 ^a
2/6 (木)	壁清掃作業中	14	-	0	0.085~0.34 ^a <0.5 ^b	3~7	0.77 ^a 0.6 ^b	1~8	0.42~0.73 ^a 0.4~0.8 ^b
2/7 (金)	壁清掃作業中	-	-	0	0.085~0.25 ^a	2~8	0.085 ^a	1~16	0.17~0.45 ^a
	養生撤去前	-	0.6~0.8 ^b	除じん機停止	-	除じん機停止	-	7~11	<0.3~0.5 ^b
2/17 (月)	第一工区 除去作業中	42~176	-	0	<0.085 ^a <0.5 ^b	8~21	0.17 ^a 0.6 ^b	6~17	0.11~0.28 ^a 0.4~0.8 ^b
2/18 (火)	第一工区 除去作業中	15~110	-	0	<0.085 ^a	5~14	0.25 ^a	3~16	-
2/19 (水)	第一,第二工区 除去作業中	40~63	-	0	<0.085 ^a	8~10	0.17 ^a	6~12	-
2/20 (木)	第一,第二工区 除去作業中	11~115	-	0	0.17 ^a	11~20	0.47 ^a	7~25	-
2/21 (金)	第二工区 除去作業中	44	-	0	<0.085 ^a	8~16	0.17 ^a	8~19	-
2/24 (月)	第一,第二工区 除去終了後	-	0.34~0.51 ^a <0.5~0.6 ^b	除じん機停止	-	除じん機停止	-	-	0.73~0.93 ^a <0.3~0.6 ^b

- ・ 粉じん計、顕微鏡分析の測定値はアスベスト繊維濃度を直接的に示すものではありません。両方ともアスベスト繊維以外の繊維も含んだ粉じん量、繊維数の数値です。
- ・ 粉じん計はデジタル粉じん計による1分間当たりの0.4μm以上の粒子状物質のカウント数(cpm)です。顕微鏡分析は位相差顕微鏡(PCM)による1L当たりの空気中の総繊維数濃度(本/L)を測定したものです。aはASAが依頼したユーロフィン日本総研株式会社の数字、bは除去会社の菊水化学が依頼した株式会社環境公害センターの数字です。
- ・ 環境省は平成17年度から毎年、大気中のアスベスト濃度を調査しています。2019年8月22日に発表された平成30年度の調査結果(<https://www.env.go.jp/press/107119.html>)によると、住宅地域の大气中の総繊維数濃度は0.070~0.42本/L、平均値は0.26本/Lです。